※令和４年度以降入学生用

学校番号	１２０５

令和５年度　学総合科

教科	学総合	科目	産業社会と人間	単位数	２単位	年次	１年次
使用教科書	なし						
副教材等	独自教材						

１　担当者からのメッセージ（学習方法等）

高校に入学し、３年間をどのように過ごすかで自分の進路の可能性は広くもなるし、狭くもなる。社会の仕組みを知り、自分の適性を知り、進路決定に向けていろいろな視点から考えよう。教科書はなく、テストもないが、普段の授業を大切にし、プリントに取り組むことと、朝学に毎日こつこつと取り組むことで、自分の可能性を広げていく。

２　学習の到達目標

キャリア形成に関わる内容に重点を置き、正解が１つでない問題について学習することを通して、次の資質・能力を育成することをめざす。
（１）キャリア形成における基本的な知識や、コミュニケーション力・チームワーク力を身に付けようとする。
（２）正解が１つでない問題について、考え、意見表明をし、解決する力を養う。
（３）自ら工夫してより良いものにしようとする態度と、豊かな感性・人間性を身に付けようとする態度を養う。

３　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	学習に取り組む基礎的な力を身に着ける。 社会の仕組みや職種、職業についての知識を身に着ける。 求人票の見方や就職活動などの技能を身に着ける。	生徒ごとによって正解が違う課題に取り組むことにより、自分の生き方について考える。 考えたことを読み手に伝わるように書く力をつける。 発表やグループワークを通じて自分の意見を他者に伝える力をつける。	遅刻せず朝学を毎日休まず続ける。 調べ学習などではタブレットなどを使用して自分の希望する進路についての情報を積極的に集める。 外部講師の講演などはただ聞くだけでなく質問をするなどして学びを深める。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

※令和４年度以降入学生用

４　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
前期	導入	簡単なゲームを通じてアイスブレーキングを行い、新たな人間関係を作る。	a:ゲームのルールを知る。 b:どのようにすればコミュニケーションをとれるか考える。 c:積極的にゲームに参加する。	ルール通りゲームに参加できているか。	ゲームを通じてよい人間関係を作れているか。	ゲームに積極的に参加しているか。
	職種と職業	職種と職業の違いについて知り、社会にはどのような職業があるか知る。	a:職種や職業を知る。 b:自分に向いている職種や職業は何かを考える。 c:職種や職業について調べる。	職種と職業の誓いを理解しているか。	自分の職業適性について考えられたか。	プリントの課題に対して自分なりの解答を書けているか。
	進路講演	外部講師による進路決定までのプロセスの説明を聞く。	a:プロセスについて理解する。 b:自分は今何をすべきか考える。 c:講師の話を真剣に聞く。	進路決定について何が必要かを理解できたか。	自分のすべきことを書き出せたか。	講師の話に集中できているか。
	適性検査	職業適性検査を受けて、自分の適性について知る。	a:自分の得意不得意について知る。 b:結果に基づき、自分の進路を考える。 c:検査の質問に真剣に答える。	自分の適性を理解できたか。	自分の将来の姿をイメージできたか。	検査に対してよく考えて回答したか。
	進路映像	職業に関するドキュメンタリー映像を見る。	a:プロの職業意識について知る。 b:プロ意識とは何かを考える。 c:映像を真剣に視聴する。	プロの仕事とはどういうものか理解できたか。	映像を見て学んだことを表現できているか。	映像の視聴に集中できているか。
後期	ブラック企業	ブラック企業とはどのようなものか、実態を知る。	a:ブラック企業とはどのような企業か知る。 b:ブラック企業に入社した場合の対処法を考える。 c:班別に意見交換をする。	ブラック企業の問題点について理解できたか。	自分自身の働き方について考えられたか。	積極的に意見交換できたか。

※令和４年度以降入学生用

後期	求人票	求人票に書かれている内容について知り、何を重視したいか考える。	a:求人票の内容について知る。 b:自分が重視するのはどの項目かを考える。 c:真剣に課題に取り組む。	求人票に書かれている項目について理解できたか。	働くうえで、自分が重視するのは何かを考えられたか。	課題に集中して取り組めたか。
	進路講演	外部講師による進路実現のために必要なことに関する説明を聞く。	a:進路実現について必要なことをについて理解する。 b:自分は今何をすべきか考える。 c:講師の話を真剣に聞く。	進路実現について何が必要かを理解できたか。	自分のすべきことを書き出せたか。	講師の話に集中できているか。
	正規雇用と非正規雇用	正規雇用と非正規雇用の違いについて知り、自分はどちらを選ぶかを考える。	a:正規雇用と非正規雇用の違いについて理解する。 b:自分はどちらを選ぶかを考える。 c:学習内容を自分のこととしてとらえる。	正規雇用と非正規雇用の違いについて理解できたか。	自分の将来図を描いて、どちらを選ぶか考えられたか。	自分の将来像と照らし合わせて課題に取り組めたか。
	統一応募用紙	統一応募用紙について知り、人権上どのような意味があるか考える。	a:統一応募用紙と企業独自の履歴書の違いについて理解する。 b:なぜ統一応募用紙が作られたか考える。 c:個人情報と採用基準について自分のこととして考える。	個人情報のどこまでが採用に必要かを理解できたか。	統一応募用紙の良い点は何か考えられたか。	個人情報について自分のこととして考えることができたか。
	映像視聴	就職活動に関する映像を見て、今から取り組むべきことは何かを考える。	a:就職をするためにはどのようなことが必要か理解する。 b:現在の自分が何をすべきか考える。 c:映像を集中して視聴し、自分と照らし合わせて課題に取り組む。	就職活動は実際にはどのようにするのか理解できたか。	現在の自分に必要なものは何か考えられたか。	進路について真剣に考える姿勢が見られたか。

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度